

<香川県内の経済動向> (2019年11月作成分)

現在の景気：緩やかな回復基調が続いている。

3か月程度の見通し：横ばい圏内で推移していくと考えられる。

個人消費：着実に持ち直している。

- ◆ 9月の百貨店・スーパー販売（速報値）は、前年比+12.4%と2か月連続で増加。店調後は前年比+9.9%と3か月ぶりに増加。
- ◆ 9月のコンビニエンスストア販売(速報値)は、前年比▲1.0%と2か月ぶりに減少。
- ◆ 9月の専門量販店販売（速報値）は、家電大型専門店が前年比（店調前）+61.3%と2か月連続で増加、ドラッグストアが同+31.5%と54か月連続で増加、ホームセンターが同+30.8%と2か月連続で増加し、全体では同+39.6%と2か月連続で増加。
- ◆ 9月の乗用車新車販売は、普通乗用車で前年比+38.9%、小型乗用車で同+21.4%、軽乗用車で同+16.3%と増加し、全体では前年比+23.8%と2か月連続で増加。

住宅建築：横ばいで推移している。

- ◆ 9月の住宅着工戸数は、分譲住宅で前年比+65.3%となったが、持家で同▲15.6%、貸家で同▲45.6%となり、全体では前年比▲14.9%と3か月連続で減少。

設備投資：高水準となっている。

- ◆ 「全国企業短期経済観測調査結果（2019年9月）-香川県-」をみると、2019年度のソフトウェア・研究開発を含む設備投資額（除く土地投資）は、製造業で前年度比▲16.4%、非製造業で同+85.1%となり、全産業では同10.9%増加の見込み。

公共工事：横ばいで推移している。

- ◆ 9月の公共工事請負額は、国・独立行政法人等で前年比+64.3%、県で同+34.6%となったものの、市町で同▲32.5%となり、全体では同▲2.1%と2か月連続で減少。
- ◆ 4~9月の年度累計では前年比8.5%減少。

輸出：横ばいで推移している。

- ◆ 9月の県内通関輸出額は、主要品目である船舶が前年比▲87.2%となったことから、全体では前年比▲66.5%と2か月連続で減少。
- ◆ 1~9月の累計では前年比19.5%減少。

生産活動：横ばい圏内で推移している。

- ◆ 8月の鉱工業生産指数（季調済）は、前月比2.4%増加し、105.2と3カ月ぶりに上昇。
- ◆ 輸送機械工業（鋼船）、化学・石油石炭製品工業（塩・硫酸）などで上昇。
- ◆ 汎用・生産用機械工業（ころ軸受・高所作業車）、食料品工業（食用油・冷凍調理食品）などで低下。

観光：好調に推移。

- ◆ 9月の主要観光地（ニューレオマワールド含む）の入込客数は、前年比+8.8%と6カ月連続で増加。
- ◆ 1～9月の累計では前年比11.1%増加。

雇用情勢：好調に推移。

- ◆ 9月の有効求人倍率（季調済）は、前月比0.04ポイント上昇し1.84倍。
- ◆ 新規求人数（原数値）は、製造業、卸売業・小売業等で増加し、医療・福祉業等で減少となり、全体で前年比9.6%増と2カ月ぶりに増加。